

2 プリンタドライバのインストール

2.1 プリンタドライバの種類と対応 OS

本プリンティングシステムを使用するためには、プリンタドライバのインストールが必要です。プリンタドライバとは、出力するデータの処理などを制御するプログラムで、使用する前に付属の CD からコンピュータにインストールします。

付属の CD に含まれるプリンタドライバと、対応しているコンピュータの OS は以下のとおりです。必要なプリンタドライバをインストールしてください。

プリンタドライバ	ページ記述言語	対応 OS
PCL コミュニカル製 ドライバ	PCL PCL XL	Windows 98 Second Edition、 Windows Me、Windows NT4.0 (SP6a)、 Windows 2000 Professional (SP4 以降)、 Windows XP Home Edition/Professional (SP2 以降)、 Windows Server 2003
PostScript コミュニカル製 ドライバ	PostScript3 Emulation	Windows NT4.0 (SP6a)、 Windows 2000 Professional (SP4 以降)、 Windows XP Home Edition/Professional (SP2 以降)、 Windows Server 2003
PostScript PPD ドライバ		Windows 98 Second Edition、 Windows Me
		Macintosh OS 9.2 以降 Macintosh OS X 10.2/10.3/10.4

* PCL プリンタドライバは「User Software CD-ROM」、PostScript プリンタドライバは「PostScript Printer Driver CD-ROM」に含まれています。

2.2 Windows で使用する場合

Windows プリンタドライバのインストール方法は、接続方法や使用するプリンタドライバによって異なります。また、コンピュータの OS によってインストール方法が異なります。お使いのコンピュータの OS に合わせて、以下の参照ページをごらんください。

プリンタドライバ	接続方法	参照ページ
PCL コニカミノルタ製ドライバ PostScript コニカミノルタ製ドライバ	全ての接続方法	「インストーラによる自動インストール」(p. 2-3)
PCL コニカミノルタ製ドライバ PostScript コニカミノルタ製ドライバ PostScript PPD	ネットワーク接続	「プリンタの追加ウィザードを使ったインストール」(p. 2-6) 「Windows 98SE/Me/2000/NT 4.0 の場合」(p. 2-10) 「Windows XP/Server 2003 の場合」(p. 2-6)
	パラレル接続	「プラグアンドプレイを使ったインストール」(p. 2-12) 「Windows 98SE の場合」(p. 2-12) 「Windows Me/2000 の場合」(p. 2-13) 「Windows XP/Server 2003 の場合」(p. 2-14)
		「プリンタの追加ウィザードを使ったインストール」(p. 2-6) 「Windows 98SE/Me/2000/NT 4.0 の場合」(p. 2-10) 「Windows XP/Server 2003 の場合」(p. 2-6)
USB 接続	「プラグアンドプレイを使ったインストール」(p. 2-12) 「Windows 98SE の場合」(p. 2-12) 「Windows Me/2000 の場合」(p. 2-13) 「Windows XP/Server 2003 の場合」(p. 2-14)	



ワンポイントアドバイス)

ネットワーク環境での設定方法については、「ネットワーク印刷の設定」(p. 3-1) で説明しています。あらかじめ他のネットワークの設定が必要です。ここではローカル接続の方法でインストールします。

Windows XP/Server 2003/2000/NT 4.0 の場合は、Administrator 権限のあるユーザー名でログオンしてプリンタドライバをインストールしてください。



ご注意)

パラレル接続および USB 接続を行うには、オプションのローカル接続キットが必要です。

インストーラによる自動インストール

本インストーラを利用すると、コンピュータと同じTCP/IP ネットワーク上の本機や、USB で接続されている本機が自動的に検出され、必要なプリンタドライバがインストールされます。また、手動で指定してインストールすることも可能です。



ワンポイントアドバイス

ネットワーク接続の場合本機を自動的に検出するため、あらかじめ本機にIP アドレスを設定しておきます。設定方法については、ユーザーズガイド プリンタ機能編「本機のIP アドレスの設定」をご覧ください。

Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 にインストールするときは、管理者権限が必要です。

USB またはパラレル接続で、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックしてください。

IPP 印刷を行う場合は、プリンタドライバのインストール時に IPP 印刷用の設定を行うため、ここでプリンタドライバをインストールする必要はありません。IPP 印刷については、ユーザーズガイド プリンタ機能編「IPP 印刷 (Windows 2000/XP/Server 2003)」をご覧ください。

インストーラの動作環境

OS	Windows 98 Second Edition、Windows Me、Windows NT4.0 (Service Pack 6a 以降) *、Windows 2000 Professional (Service Pack 4 以降)、Windows XP Home Edition/Professional (Service Pack 2 以降)、Windows Server 2003
CPU	Pentium 300MHz 以上を推奨
メモリ	64MB 以上 (128MB 以上を推奨)

* Windows NT4.0 で、ネットワークにTCP/IP プロトコルで直接接続されている本機をインストールするには、お使いのコンピュータにあらかじめMicrosoft TCP/IP 印刷サービスがインストールされている必要があります。

インストール

- 1 Windows用プリンタドライバのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに入れます。

「User Software CD-ROM」（PCL ドライバ用）の場合は、インストーラが起動するのを確認し、手順2へ進みます。

「PostScript Printer Driver CD-ROM（Win）」（PS ドライバ用）の場合は、CD-ROM内の「Driver\¥UserInst.exe」をダブルクリックし、手順3へ進みます。

- 2 「プリンタのインストール」をクリックします。

プリンタドライバのインストーラが起動します。

- 3 使用許諾契約書の全ての条項に同意する場合は、[同意します]をクリックします。

- 同意していただけない場合は、インストールできません。
- 左下のボックスでインストーラの表示言語を変更することができます。



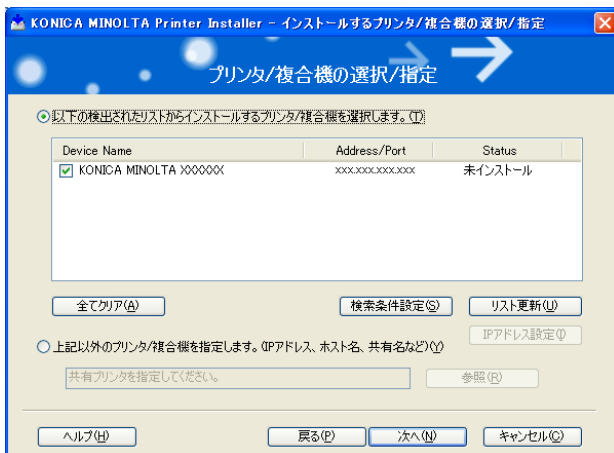
- 4 セットアップの内容を選択する画面が表示された場合は「プリンタのインストール」を選択して[次へ]をクリックします。

接続されているプリンタ・複合機が検出されます。

5 本機を選択してインストールを進めます。

以降は、表示される画面にしたがって操作してください。

- 本機の接続が認識できない場合や、パラレル接続の場合は、リストに表示されません。この場合は、画面下部の「上記以外のプリンタ/複合機を指定します。(IPアドレス、ホスト名、共有名など)」を選択し、手動で指定してください。



プリンタの追加ウィザードを使ったインストール



ワンポイントアドバイス)

IPP 印刷を行う場合は、プリンタドライバのインストール時に IPP 印刷用の設定を行うため、ここでプリンタドライバをインストールする必要はありません。

IPP 印刷については、ユーザーズガイド プリンタ機能編「IPP 印刷 (Windows 2000/XP/Server 2003)」をごらんください。

Windows XP/Server 2003 の場合

- 1 Windows プリンタドライバ用の CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
 - PCL コニカミノルタ製ドライバ : User Software CD-ROM
 - PostScript コニカミノルタ製ドライバ : PostScript Printer Driver CD-ROM
- 2 [スタート] をクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。



メモ)

[スタート] メニューに「プリンタと FAX」が表示されていない場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を開き、「プリンタとその他のハードウェア」を選び、さらに「プリンタと FAX」を選びます。

- 3 Windows XP の場合は、「プリンタのタスク」メニューから「プリンタのインストール」をクリックします。
Windows Server 2003 の場合は、「プリンタの追加」をダブルクリックします。

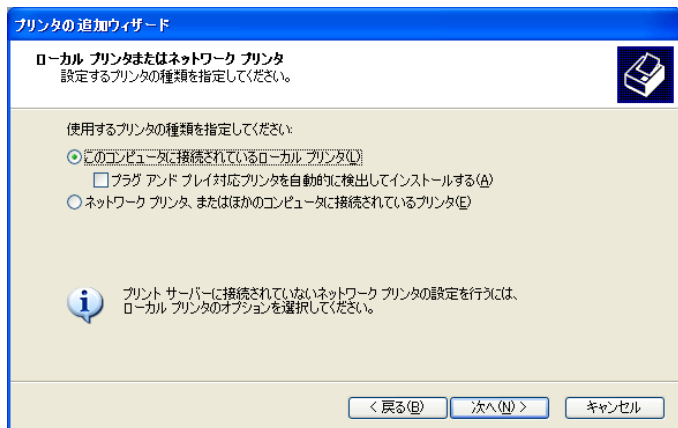


Windows XP の場合



Windows Server 2003 の場合

- 「プリンタの追加ウィザード」が起動します。
- 4 [次へ] をクリックします。
 - 5 「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 「プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックは外しておきます。

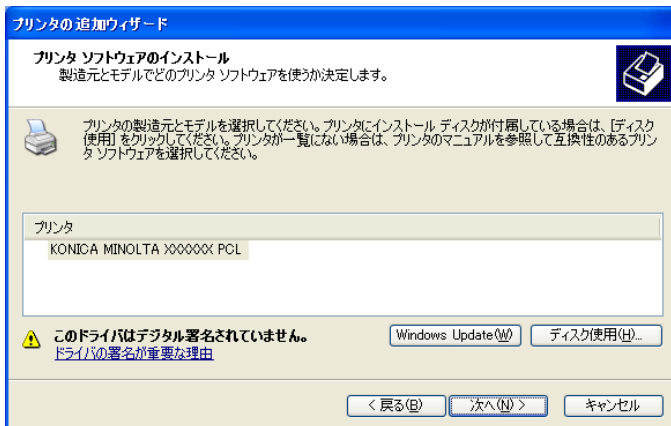




ワンポイントアドバイス

ネットワーク環境での設定方法については、「ネットワーク印刷の設定」(p. 3-1) で説明しています。あらかじめ他のネットワークの設定が必要ですので、ここではローカル接続の方法でインストールします。

- 6 「プリンタポートの選択」ダイアログが表示されます。ここでは、「LPT1」を選択して、[次へ] をクリックします。
- 7 [ディスク使用] をクリックします。
- 8 [参照] をクリックします。
- 9 各 CD-ROM 内のプリンタドライバのあるフォルダを使用する OS やプリンタドライバに応じて指定し、[OK] をクリックします。
 - PCL コニカミノルタ製ドライバ：User Software CD-ROM 「Driver\bizhubC450」フォルダ
 - PostScript コニカミノルタ製ドライバ：PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver\bizhubC450」フォルダ
- 10 [OK] をクリックします。
 - 「プリンタ」リストが表示されます。



- 11 [次へ] をクリックします。
- 12 画面の指示にしたがって操作します。

**ワンポイントアドバイス)**

「デジタル署名」に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。

ネットワーク接続の場合は、ネットワーク設定完了後にテストプリントを行ってください。

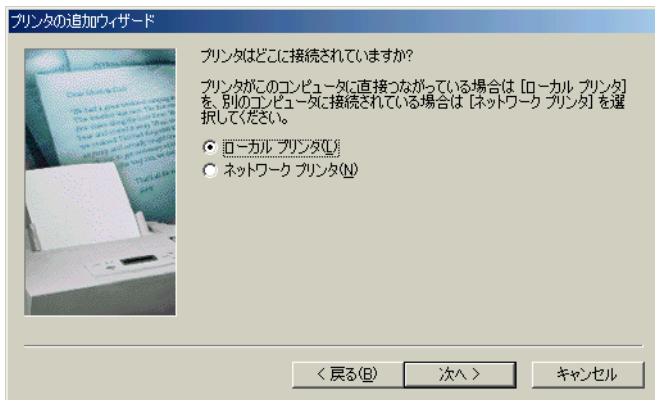
13 インストール終了後、インストールしたプリンタアイコンが「プリンタとFAX」ウィンドウに表示されていることを確認します。

14 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows 98SE/Me/2000/NT 4.0 の場合

- 1 Windows プリンタドライバ用の CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
 - PCL コニカミノルタ製ドライバ : User Software CD-ROM
 - PostScript コニカミノルタ製ドライバ : PostScript Printer Driver CD-ROM
- 2 [スタート] をクリックして、「設定」 - 「プリンタ」をクリックします。
 - 「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。
 - 「プリンタの追加ウィザード」が起動します。
- 4 画面の指示にしたがって操作します。
- 5 接続方法を指定する画面で、「ローカルプリンタ」を選択します。

**ワンポイントアドバイス**

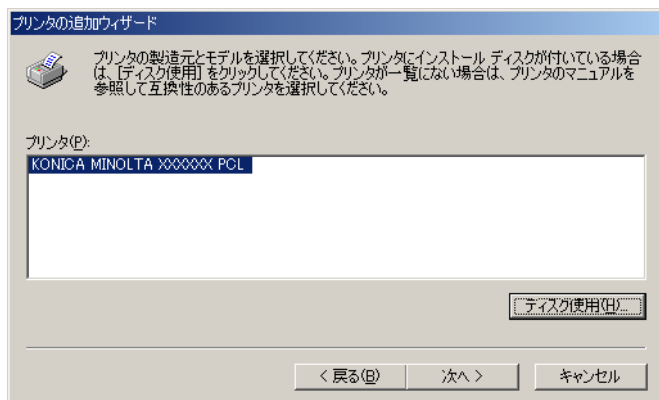
ネットワーク環境での設定方法については、「ネットワーク印刷の設定」(p. 3-1) で説明しています。あらかじめ他のネットワークの設定が必要ですので、ここではローカル接続の方法でインストールします。

- 6 [次へ] をクリックします。
- 7 [ディスク使用] をクリックします。

- 8 [参照] をクリックします。
- 9 CD-ROM 内のプリンタドライバのあるフォルダを使用する OS やプリンタドライバに応じて指定し、[OK] をクリックします。

OS	プリンタドライバ	CD
Windows 98SE/Me	PCL コニカミノルタ製	User Software CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
	PostScript PPD	PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver¥PS-PPD」フォルダ
Windows 2000	PCL コニカミノルタ製	User Software CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
	PostScript コニカミノルタ製	PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
Windows NT 4.0	PCL コニカミノルタ製	User Software CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
	PostScript コニカミノルタ製	PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ

- 10 [OK] をクリックします。
- 「プリンタ」 リストが表示されます。



- 11 [次へ] をクリックします。
- 12 接続しているポートを指定します。ここでは、「LPT1」を選択します。
- 13 画面の指示にしたがって操作します。

**ワンポイントアドバイス)**

ネットワーク接続の場合は、ネットワーク設定完了後にテストプリントを行ってください。

14 インストール終了後、インストールしたプリンタアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されていることを確認します。

15 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタドライバのインストールが完了しました。

プラグアンドプレイを使ったインストール**Windows 98SE の場合**

1 本機とコンピュータをパラレルケーブルまたは USB ケーブルで接続後、コンピュータを起動します。

**ご注意)**

コンピュータの起動中は、ケーブルの抜き差しを行わないでください。

2 Windows プリンタドライバ用の CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。

- PCL コニカミノルタ製ドライバ : User Software CD-ROM
- PostScript コニカミノルタ製ドライバ : PostScript Printer Driver CD-ROM

3 本機の主電源を入れます。

- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。

4 [次へ] をクリックします。

5 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、[次へ] をクリックします。

6 「検索場所の指定」を選択し、[参照] をクリックします。

- 7 CD-ROM 内のプリンタドライバのあるフォルダを使用する OS やプリンタドライバに応じて指定し、[OK] をクリックします。
 - PCL コニカミノルタ製ドライバ : User Software CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
 - PostScript PPD ドライバ : PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver¥PS-PPD」フォルダ
- 8 [次へ] をクリックし、画面の指示にしたがって操作します。パラレル接続の場合は手順 10 へ進みます。
- 9 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されるので、手順 4～8 を繰り返します。
- 10 インストール終了後、インストールしたプリンタアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されていることを確認します。
- 11 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。
これで、プリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows Me/2000 の場合

- 1 本機とコンピュータをパラレルケーブルまたは USB ケーブルで接続後、コンピュータを起動します。



ご注意)

コンピュータの起動中には、ケーブルの抜き差しを行わないでください。

- 2 Windows プリンタドライバ用の CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
 - PCL コニカミノルタ製ドライバ : User Software CD-ROM
 - PostScript コニカミノルタ製ドライバ : PostScript Printer Driver CD-ROM
- 3 本機の主電源を入れます。
 - 「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。
- 4 「デバイスに最適なドライバを検索する (詳細)」(Windows Me の場合は、「適切なドライバを自動的に検索する (詳細)」) を選択し、[次へ] をクリックします。

- 5 Windows 2000 の場合は、「場所の指定」を選択し、[次へ] をクリックします。

Windows Me の場合は、「検索場所の指定」を選択し、[参照] をクリックします。

- 6 CD-ROM 内のプリンタドライバのあるフォルダを使用する OS やプリンタドライバに応じて指定し、[OK] をクリックします。

選択できるプリンタドライバ:

OS	プリンタドライバ	CD
Windows Me	PCL コニカミノルタ製	User Software CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
	PostScript PPD	PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver¥PS-PPD」フォルダ
Windows 2000	PCL コニカミノルタ製	User Software CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
	PostScript コニカミノルタ製	PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ

- 7 [OK] (Windows Me の場合は、[次へ]) をクリックし、画面の指示にしたがって操作します。

- 8 [完了] をクリックします。

- 9 インストール終了後、インストールしたプリンタアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されていることを確認します。

- 10 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタドライバのインストールが完了しました。

Windows XP/Server 2003 の場合

- 1 本機とコンピュータをパラレルケーブルまたは USB ケーブルで接続後、コンピュータを起動します。



ご注意

コンピュータの起動中は、ケーブルの抜き差しを行わないでください。

- 2 Windows プリンタドライバ用の CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
 - PCL コニカミノルタ製ドライバ : User Software CD-ROM
 - PostScript コニカミノルタ製ドライバ : PostScript Printer Driver CD-ROM

- 3 本機の主電源を入れます。

- 「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。



ワンポイントアドバイス)

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されない場合は、本体の電源をオフ/オンしてください。

電源をオフ/オンする場合は、サブ電源スイッチをオフにしてからメイン電源スイッチをオフにします。また、電源をオフにして、10 秒以上経過してからオンにしてください。間隔をあげないと、正常に機能しないことがあります。

- 4 「一覧または特定の場所からインストールする (詳細)」を選択し、[次へ] をクリックします。
- 5 「次の場所で最適のドライバを検索する」から「次の場所を含める」を選択し、[参照] をクリックします。
- 6 CD-ROM 内のプリンタドライバのあるフォルダを使用する OS やプリンタドライバに応じて指定し、[OK] をクリックします。
 - PCL コニカミノルタ製ドライバ : User Software CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
 - PostScript コニカミノルタ製ドライバ : PostScript Printer Driver CD-ROM 「Driver¥bizhubC450」フォルダ
- 7 [次へ] をクリックし、画面の指示にしたがって操作します。



ワンポイントアドバイス)

「デジタル署名」に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。

- 8 [完了] をクリックします。
- 9 インストール終了後、インストールしたプリンタアイコンが「プリンタと FAX」ウィンドウに表示されていることを確認します。

10 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで、プリンタドライバのインストールが完了しました。

プリンタドライバをアンインストールする場合

プリンタドライバを再インストールするときなど、プリンタドライバを削除する必要がある場合は、以下の手順でドライバを削除してください。

- 1 Windows 98SE/Me/2000/NT 4.0 の場合は、[スタート] をクリックし、「設定」－「プリンタ」をクリックします。
Windows XP/Server 2003 の場合は、[スタート] をクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。



メモ)

[スタート] メニューに「プリンタと FAX」が表示されていない場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を開き、「プリンタとその他のハードウェア」を選び、さらに「プリンタと FAX」を選びます。

- 2 「プリンタ」(Windows XP/Server 2003 の場合は「プリンタと FAX」) ウィンドウで、削除したいプリンタのアイコンを選択します。
- 3 コンピュータの [Delete] キーを押し、プリンタドライバを削除します。
- 4 あとは、画面の指示にしたがって操作します。
 - 削除が終了すると「プリンタ」(Windows XP/Server 2003 の場合は「プリンタと FAX」) ウィンドウからアイコンが消えます。

Windows 98SE/Me/NT 4.0 の場合は、これでアンインストール完了です。

Windows 2000/XP/Server 2003 の場合は、引き続きサーバーのプロパティでプリンタドライバを削除します。

- 5 [ファイル] メニューをクリックし、[サーバーのプロパティ] をクリックします。
- 6 [ドライバ] タブをクリックします。
- 7 「インストールされたプリンタドライバ」一覧から、削除したいプリンタドライバを選択し、[削除] をクリックします。
- 8 削除の確認画面で [はい] をクリックします。

- 9 [プリントサーバーのプロパティ] 画面と「プリンタ」(Windows XP/Server 2003 の場合は「プリンタと FAX」) ウィンドウを閉じます。

- 10 コンピュータを再起動します。



ご注意)

必ず再起動してください。



メモ)

上記の方法でプリンタドライバを削除しても、機種情報ファイルはコンピュータに残ります。このため同一バージョンのプリンタドライバを再インストールする場合、ドライバが書き替えできない場合があります。この場合以下のファイルも削除してください。

「C: \WINDOWS \system32 \spool \drivers \w32x86」フォルダを確認し、該当機種のフォルダがあれば削除します。ただし、PCL コニカミノルタ製ドライバと PostScript コニカミノルタ製ドライバの両方がインストールされている場合は、両方の機種情報が削除されます。一方のドライバを残す場合は削除しないでください。

「C: \WINDOWS \inf」フォルダにある「oem*.inf」と「oem*.PNF」を削除します (ファイル名の「*」は番号を示し、番号はコンピュータの環境により異なります)。

削除する前に inf ファイルを開いて、最後の数行に記述してある機種名を確認し、該当機種のファイルであることを確認してください。PNF ファイルは inf ファイルと同じ番号となります。

これでプリンタドライバの削除は完了です。